

下関市次世代育成支援拠点施設指定管理候補者選定委員会議事録

日時 令和8年10月13日（火）10：00～11：40

会場 下関市役所本庁舎西棟5階 大会議室C

出席者 委員5名、事務局（子育て政策課）4名

応募団体（下関こども未来創造ネット）6名

- 1 開会 事務局より、開会の挨拶
- 2 委嘱状交付 事務局より、委嘱状の交付
- 3 委員自己紹介 各委員より、自己紹介
- 4 委員長の選出 委員会において、委員長を選出
- 5 委員長職務代理者の指名 委員長により指名
- 6 議事録の確認について 委員長に一任
- 7 会議の公開について
会議の非公開を全委員一致で決定
- 8 募集要項及び業務仕様書について
事務局より説明。質問等はなし
- 9 審査基準及び着眼点について
事務局より、審査基準案についての説明
事務局案を採用し、その内容で審査することに決定
- 10 応募団体によるプレゼンテーション
提案書に沿って、応募団体からの提案説明
- 11 応募団体へのヒアリング（質疑概要）

- | | |
|------|--|
| ・委員B | 学習・くつろぎスペースの配置・利用時の工夫について説明してほしい。 |
| ・応募者 | 交流スペースは可変的にレイアウトでき、イベント時は机・椅子を移動させて広く使用。普段は静かな学習・くつろぎエリアとして利用できるよう配慮したい。 |
| ・委員B | 学生ボランティアの保険加入は必要か。 |
| ・応募者 | 施設賠償責任保険に加入しているが、学生の怪我等については事前説明のうえ、必要に応じてカバー方法を協議したい。 |
| ・委員A | 「えきまち親子の日」以外に駅前のにぎわい創出にかかる施策を検討しているか。 |
| ・応募者 | 医師会と連携した認知症カフェや、歯科医師会の歯の健康フェアを実施しているため、健康に関わるイベントを増やし、駅前のにぎわい創出を支えたい。 |

- ・ 委員 E 新たに取り組む事業や拡充策について、他に検討していることがあれば説明してほしい。
- ・ 応募者 不要品を無料で受け取り・配布する「おさがりマーケット」、駅ビル館・屋上を活用し駅前との連携。当日予約可能な一時預かりサービスの導入も検討している。
- ・ 委員 A 0 歳児の一時預かり利用が減少している理由を教えてください。
- ・ 応募者 予約があっても、体調不良等でのキャンセルがある。病児は受け入れ不可のため、感染性の病気が流行すると利用件数が減少する傾向がある。
- ・ 委員 C 最低賃金上昇に伴う人件費はどのように考慮しているか。
- ・ 応募者 最低賃金上昇分を積算に織り込んでいる。パート中心の人員構成を見直し、月給者数を増やすことで人件費の増加に対応しつつ、配置基準を満たせるような体制に転換する。
- ・ 委員 C 利用者数の目標値設定について、どのように算出したのか。
- ・ 応募者 第 3 期の目標値である年間 106,000 人をベースに設定した。
- ・ 委員 D 駐車場のサービス券の配布について教えてください。
- ・ 応募者 枚数が限られるため、平日の利用者や多目的室、一時預かり室の利用者にお渡ししている。シーモールで買い物をすると、3 時間無料になることを案内する。
- ・ 委員 D 現在ふくふくの発信する情報へアクセスしにくいと思われる層への情報発信はどのように行うか。
- ・ 応募者 ホームページに加えて「ふくっこ通信」を各施設窓口・保育園等へ毎月配布している。
- ・ 委員 E 10 月から義務化されたカスタマーハラスメント対策についての考えを教えてください。
- ・ 応募者 館長が主体となり、複数スタッフで対応。警察・防災管理室と連携し、職員を守る体制を整備したい。

1 2 指定管理候補者の選定（審査）

委員による採点及び集計の結果、最低制限基準を超える得点であったため、応募者を、指定管理候補者として選定することに決定した。

1 3 閉会